

千葉工業大学技術士会創立3周年を迎えて

千葉工業大学技術士会第3回総会報告

◆ 総会議事録

◆ 会員状況

平成20年度事業計画

会員の広場 折目 哲哉（オリエント総業）

事務局だより



津田沼キャンパスの現在の正門

【 登録 有形文化財 】

## 千葉工業大学技術士会創立 3 周年を迎えて



会長 溝辺 哲男

千葉工業大学技術士会は第三回総会を本年7月5日に開催し、9月16日には創立三周年を迎えることができました。これも、ひとえに、千葉工業大学、同窓会及び本学技術士会会員の皆様の温かいご支援の賜物と感謝申し上げます。

創立当初は96名でスタートした会員でしたが、この3年間退会される方もおられましたが、入会される方も多く現在は110名の会員となりました。

賛助会員も当初の1社から4社に増え本学技術士会にご支援いただいております。

本学技術士会は全国主要大学7番目に設立いたしました。現在では東北大学、慶応義塾大学、工学院大学ほか15大学がそれぞれの母校発展のために続々と技術士会を設立しております。

18年度の本学技術士会総会では本会の特別会員であります中島秀朗准教授にロボットの特別講演をいただき、さらにロボット研究室の見学会を開催いたしました。また、19年度の総会時には千葉工業大学の茜浜の新校舎を見学しました。

19年度の特記すべき事項としましては、機械サンエンス学科に技術士制度、技術者倫理等を中心とした15回に亘る特別講義と電気電子情報工学科への技術者倫理の特別講義を実施したことです。20年度も引き続き機械サンエンス学科に対して同様の特別講義を実施中です。さらには、本岡学長の提唱により技術制度の啓蒙として大学の「NEWS C I T」に13回に亘り技術士制度解説シリーズを掲載し広く在学生諸君を啓蒙しました。卒業生向け啓蒙のためには「校友タイムス」に「技術士制度解説シリーズ」の縮小版を4回に亘り掲載しました。今後も逐次掲載する予定です。これらの成果として、今年度は技術士一次試験に現役数名、卒業生120～130名の合格者が出ました。この実績から推察しますと、今年度は本学の在学生、卒業生のうち500名以上が技術士一次と二次試験に挑戦したものと思います。

今年度の本技術士会にとって最大の朗報は19年度の千葉工業大学同窓会の総会で同会からの本技術士会に対する支援金が決定したことです。この支援金により本技術士会はより実のある活動ができるものと感謝しております。

20年度の本技術士会の主な活動は以下の通りです。

- ・大学の研究成果の事業化への支援とコーディネート
- ・本学の産官学融合センター活動への協力、支援
- ・在学生、卒業生に対する技術士一次、二次試験の支援、指導
- ・本学の技術士を中心に機械サイエンス学科への15回の技術士制度等の特別講義
- ・電気電子情報工学科より技術者倫理の特別講義実施
- ・本技術士会ホームページの開設
- ・千葉工業大学のJ A B E E取得への支援
- ・各大学技術士会の連携と参画

また、本学技術士会において現在活動している委員会は下記の通りです。

- ・事務局（企画・業務）
- ・広報委員会（技術士制度解説シリーズの編集、「校友タイムス」などへの寄稿等）
- ・技術士試験支援委員会（在学生、卒業生への対応）

千葉工業大学技術士会はまだまだ多くの課題を抱えておりますが今後、会員全員参加の活動をしていきたいと思っております。皆様からのご支援、ご鞭撻を心からお願いする次第です。

# 第 3 回千葉工業大学技術士会総会報告

## 『総会議事録』

### 第三回千葉工業大学技術士会総会議事録

日 時：平成 20 年 7 月 5 日(土)15：00～15：45

場 所：千葉工業大学津田沼キャンパス 7 号館 1405 教室

出席者：会員 出席者 19 名、委任状提供者 42 名

配布資料：資料 N01 総会式次第

資料 N02 平成 19 年度（2007 年度）会計報告書

・収支決算書・決算報告書

資料 N03 平成 19 年度（2007 年度）事業活動報告書

資料 N04 平成 20 年度事業活動計画書（案）

資料 N05 平成 20 年度予算書（案）

資料 N06 千葉工業大学技術士会平成 20 年度役員・委員候補（案）

その他資料：パンフレット 2 部

(a) HIGH-TECH（財）日本生涯学習総合研究所

(b) 社会システム科学部金融・経営リスク学科

千葉工業大学芝園キャンパス 12 号館見学



総会状況

議事内容：

1. 開会宣言

司会者の久多羅木吉治氏(土木 S46 年)から開会宣言が行われた。

2. 千葉工業大学技術士会 会長挨拶

千葉工業大学技術士会会長の溝邊哲男氏(電気 S36 年)から、総会出席会への御礼、及び平成 19 年度の主な活動についての報告があった。

3. 議長の選出及び議事録署名人の選出

議長選出にあたり、立候補者を募ったところ溝邊会長が適任との意見があり異議なく溝邊哲男氏が議長に選出された。

次に議事録署名人の選出にうつり、立候補者を募ったところ事務局一任となり豊岡昭博氏(土木 S45 年)を選出した。

4. 議事

総会成立の確認

司会者の久多羅木吉治氏より出席者 19 名、委任状提出者 42 名会員数 104 名、賛助会員 4 社との発表があり総会の成立が確認された。

第 1 号議案 平成 19 年度事業活動報告の件

児島副事務局長より、事業活動についての説明があり審議の結果、異議なく承認された。

第 2 号議案 平成 19 年度収支決算・監査報告の件

児島副事務局長より平成 19 年度収支決算書について説明があり、監事、中島浩氏より平成 19 年度貸借対照表の監査結果の報告があり審議の結果、異議なく承認された。

第 3 議案 平成 20 年度事業活動計画の件

児島副事務局長より平成 20 年度事業活動について説明があり、審議の結果、異議なく承認された。

第 4 議案 平成 20 年度収支計画の件

児島副事務局長より平成 20 年度収支計画について説明があり、審議の結果、異議なく承認された。

第 5 号議案 役員改正の件

立候補者がなく事務局より改正案の説明があり審議の結果、異議なく承認された。

第 6 号議案 その他

溝邊会長より千葉工業大学技術士会支援と貢献に対し 機械サイエンス学科 南 和一郎教授と技術士会 南澤 守前事務局長に感謝状と記念品を贈呈した。

5. 閉会宣言

副会長の粕谷太郎氏より閉会宣言があり第三回総会は終了した。

議事録署名人

豊岡 昭博(土木 S45 年)

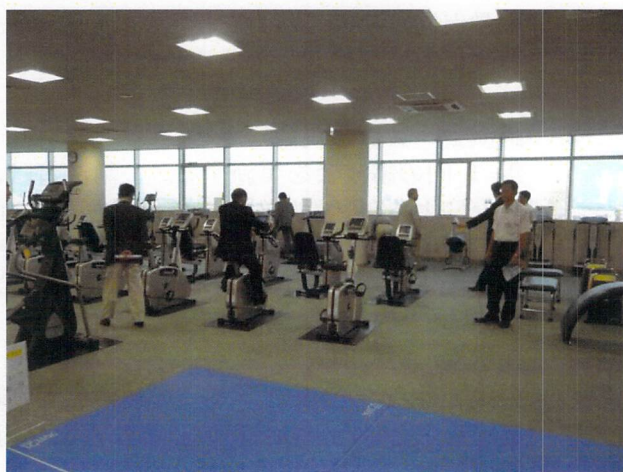




総会出席者集合写真



【 総会の状況写真 】



【 見学会の様様 】



【 懇親会の様様 】

# 平成 20 年度活動計画書

(活動期間：平成 20 年 4 月 1 日 ～ 平成 21 年 3 月 31 日)

前年度に引き続き、本会設立の趣旨に沿って、会員相互の交流・研鑽、本学の教育と研究への協力・支援、ならびに卒業生・院生・学生への技術士・技術士補資格取得のための支援を継続する。特に、本学の推進する産官学連携、JABEE 認定プログラムなどについては前年度と同様に積極的な協力をを行う。大学側と同窓会からの支援を得て、今年度の主な活動計画は、以下の事業を主とする。

## 1. 会員通信

本学と同窓会からの資金支援を得て、より充実した会報の年 1 回の発行を行う。

## 2. 技術士会ホームページ

大学と同窓会のご協力を得て、ホームページを開設することになった。記載内容などについて役員会において検討して早期公開を期す。

## 3. 講演会・会員懇親会

年 1 回の講演会を実施する。講演者は、本学関係者または地域産業関係者を主とするが、希望会員による在學生に対する特別講演も企画する。

会員懇親会は、従前通り原則として総会時とするが、随時に定期役員会（奇数月の第 4 金曜日）の終了後 18:00 から本学内 5 号館 7 階同窓会談話室にて開催する。

## 4. 在學生への特別講義

会報で報告したが、本学からの要望により昨年度は機械サイエンス学科の學生に対して技術士制度解説を主とした「社会における技術士（補）の役割」をテーマにした専門特別講義を 15 回に亘り開催した。今年度も同様の講義を実施する予定である。

## 5. 技術士制度の啓蒙

大学からの要望もあり本会の受験支援委員会による卒業生・院生・學生に対する技術士及び技術士補資格取得のための支援を継続する。NEWS CIT および校友タイムスへの受験情報のタイムリーな記事掲載も行う。

## 6. 大学・同窓会事務局および産官学融合センターとの協調

本学の研究成果の広報に関する協力、同窓会および産官学融合センターとの協調を保ちつつ積極的に推進する。

## 7. 他大学技術士会との連携

他大学技術士会と連携し、相互の情報交換などを通じて本会の更なる発展を期す。

## 8. 会員パーソナル・データの整備

本会設立時よりデータ収集に努めてきたが、未だ完全なるデータの収集に至っていない。本年度も会員諸氏のご協力を得て充実したデータの整備に努める。

## 9. 正会員・賛助会員の増員

新たに技術士・技術士補の資格を取得した本学卒業生・在學生も多数いると想定される。これら新資格取得者を含めて既取得者の本会への入会を図る。

以上

## 平成 20 年度 専門特別講義について

昨年度に引き続き、機械サイエンス学科の2、3年生に技術士会のメンバーが中心となって9月25日から1月15日までの15週間、毎週木曜日、9、10時限に特別講義が行われます。開講科目名は「社会における技術士(補)の役割」で、以下の講義内容にて実施する予定です。

### 講義内容(案)

回	講義日	講義項目	講義内容	講師・現職
1	9/25	ガイダンス	ガイダンス(講義の進め方)、日本における技術士制度について学習する。	溝辺(技術士 電気電子) (千葉工業大学技術士会会長)
2	10/2	経験事例の紹介(1)	社会で活躍する先輩技術補(部門機械)による経験事例について学習する。	北村(技術士補 機械) 日本工営パワー・システムズ(株)
3	10/9	経験事例の紹介(2)	社会で活躍する先輩技術士(部門建設)による経験事例について学習する。	堀田(技術士 建設) (株)建設企画コンサルタント
4	10/16	技術士一次試験の共通科目概要	技術士一次試験の共通科目、専門科目の出題内容と傾向について解説するとともに、受験対策を解説する。	桶川(技術士補 機械) 日本工営パワー・システムズ(株)
5	10/23	技術士一次試験の演習(1)	技術士一次試験の共通科目、専門科目相当の演習レポートの提出。	佐々木(技術士 機械) (千葉工業大学技術士会会員)
6	10/30	社会環境管理(1)	生産活動が外部環境に与える現状やその影響を学習するとともに、演習問題を出題する。	児島(技術士、建設) 三井住友建設(株)
7	11/6	技術者の義務とプロジェクト・マネージメントの事例	技術者としての社会的義務、リスク管理、プロジェクトマネジメントにおける責務等について学習する。	中島(技術士 電気電子) (千葉工業大学技術士会監事)
8	11/13	社会環境管理(2)	グループ演習を通じて社会環境管理1の復習とブレインストーミングを使ったグループ演習を実施する。	児島(技術士、建設) 三井住友建設(株)
9	11/20	国際規格と相互認証の動向	国際規格の解説と、技術者資格の国際相互認証について学習するとともに、講義全般の課題を出題する。	久多羅木(技術士、建設) 東亜建設工業(株)
10	11/27	人的資源管理 技術史	基本的な組織形態と行動モデル、労務管理、労働条件等及び技術史の概要について学習する。	松野(技術士、建設) 開発虎ノ門コンサルタント(株)
11	12/4	情報管理	組織としての情報開示、説明責任や知的財産権、情報ネットワーク等について学習する。	黒澤(技術士、金属) (株)アイ・ピー・エー
12	12/11	社会環境管理の演習	地球温暖化を低減させる方策に関するグループ演習とその発表。	児島(技術士、建設) 三井住友建設(株)
13	12/18	技術者倫理の事例検討	社会に対する技術者の責務と倫理について解説するとともに、技術者倫理が問われた事例を学習する。	影山(技術士、建設) (財)日本建設情報総合センター
14	1/8	経済性管理	企業が行っている事業企画、生産計画について、技術者に要求される事項について、実践的な立場で解説する。	小久保(技術士、建設、総合) 小久保都市計画事務所
15	1/15	社会における技術士の役割 当講座のまとめ	具体的なプロジェクトを通じて技術士の役割を知る。 課題に対するレポートの提出。	粕谷(技術士、建設) (千葉工業大学技術士会副会長)



## J A B E E 認定について

### < JABEE と技術士制度 >

2004年4月、日本技術者教育認定機構(Japan Accreditation Board for Engineering Education; JABEE)が認定したプログラムの修了者は、文部科学大臣の指定を受けて技術士の第一次試験が免除されることになりました。国からも、科学技術創造立国の政策を推進する上から、多くの JABEE 認定プログラム修了者が技術士を目指すことを期待されています。

技術士法によれば、文部科学大臣が指定した教育課程を修了した者は技術士補となる資格を有するとされています。この「修了した者」とは、「認定された教育課程の修了者 (JABEE の認定プログラム修了者で文部科学大臣が告示した教育課程の修了者)」を指し、技術士第一次試験が免除されます。

また、JABEE 認定とは、国際化のため、EMF の求める「ワシントンアコード認定大学卒業生と同等の学業レベル」を保証するための制度で、大学など高等教育機関で実施されている技術者教育プログラムが、社会の要求水準を満たしているかどうかを外部機関が評価し、要求水準を満たしている教育プログラムを認定する専門認定 (Professional Accreditation) 制度です。

そして、この審査・認定を行う団体が日本技術者教育認定機構であり、日本技術者教育認定制度に基づき、1999年11月19日に設立されている。

現在、電気電子科情報工学科では、この認定プログラムの認定準備を進めています。

### < 講義内容 >

電気電子科情報工学科の総合システム工学コース (3年生) 2008年後期に「技術者倫理」(必須)の講座が、9月30日から1月30日までの15週間、毎週火曜日、9、10時限に行われます。この中で、技術士会のメンバー3人が技術士に関連する講義を、以下の講義内容にて実施する予定です。

回	講義日	講義項目	講師
11	12/16	技術士法と JABEE、APEC、EMF	小久保 優 (技術士 建設、総合)
12	1/13	グローバル時代、国際的な場にて活躍する若き技術者に	奥山 晴及 (技術士 経営)
13	1/20	技術者に求められる倫理	佐藤 彰 (技術士 電気電子)

## 会員の広場

### 趣味か、仕事か

昭和41年工化卒 折目哲哉  
千葉工業大学技術士会 会員

工業化学科を卒業してすぐにコンクリート関係の仕事に就いて早40年、今は生コン会社を相手にコンサルタント業の真似事をしているが専ら苦情処理の仕事である。

五年程前に取得したコンクリート診断士という資格の所為か妙に納得してくれて処理がしやすくなったような気がしている。技術士の資格（建設部門）があれば今の業務にさらにプラスになるかと漠然と思いつつ、それより人生勉強だ、ボケ防止だと自ら言聞かせて今年二度目の挑戦で第一次に合格した。この勢いを駆って、2次試験も突破だ！と思って日程を調べたら大事な行事とぶつかり、またの機会と相成った。この大事な行事というのは、全国小中学生空手道大会である。



小生は趣味と云えるものが三つあり、ひとつが空手、もうひとつは囲碁、三つ目は利き酒である。囲碁はまだハボ碁であるが、三つの中では一番古い。空手については、空手部を卒業して十年ほどブランクの後再開し、現在は自宅隣に道場を開設、近所の子供や大人と一緒に空手を楽しんでいる。毎年自分の出場する大会もあり、10大会以上の審判に駆り出されるので結構忙しい。これもまた、ボケ防止と健康維持のため、死ぬまで続けるつもりである。

三つめの利き酒は最も自慢できる趣味である。というのは、今から十三年前、平成七年に第十五回全国利き酒選手権大会歴代優勝者大会に優勝し、グランドチャンピオンになったからである。

小生酒暦は自慢じゃないが長く、五才の時に焼酎を飲まされてベロベロになって以来、酒の旨さに目覚め名も知らない日本酒を漁っているうち、あの有名な幻の銘酒（越之寒梅）に出会い、一気に地酒の発掘にのめり込んでしまった。利き酒の大会はビールやワインもあると聞いているが何といても日本酒である。全国二千余社の蔵元を束ねる全国酒造組合中央会が主催する日本で唯一の公式戦はまず県大会で勝ち残った二名が出場できるので、全国大会では各県から選ばれた約百名ほど（東京は二十名）の利き酒自慢が日本一を目指すのである。

昭和五十五年に始まったこの大会は連続出場はできないため毎年新しいチャンピオンが生まれる。そして第十五回大会という区切りで、過去の個人線、団体戦の優勝者合わせて二十八名の中からグランドチャンピオンを選ぶこととなり、まさに本当の日本一の決定戦である。この大会の出場通知を受けてからというもの毎日仕事帰りにいきつけの酒販店に立ち寄り、店の酒を試飲させてもらい、午前中は自宅で試合時間に合わせて練習をし、また、酒では飽き足らずいろんな水の違いもわかる程味覚を研ぎ澄まし、体調を整え、試合当日は着る服も、グラスを持つ手もすべて匂いを消して、臨むという努力の甲斐があってタイトルを取ったが、商品のほかになんとあの女子プロゴルファーの岡本綾子と握手し、話をするという光栄に浴することができた。

この大会で勝った最大の要因は試合慣れ、つまり空手で培った試合勘が大きく影響していると思っている。ところで、利き酒の方法でよく誤解されるのは「銘酒を当てるのか」という問い掛けである。

数万を超える製品の数の中から当てるのは不可能である。人間の能力は六種類が限度だそうで、この六種類を一回目に試飲して味や香りを記憶しておき、(制限時間5分)二回目にはランダムに置いた一回目の酒と同じ酒を当てる嗜好ランキング法というやり方である。

現在、埼玉県の飯能市に住んでいるがこの地に引っ越して翌年、旨酒を楽しむ会「水酉(すいゆう)の会」を結成し、すでに二十二年目になり会員は五十名程となった。

この会は毎月一回集まって全国の銘酒を味わうのであるが、人が生まれて死ぬまでに関わるあらゆる職業の人が集い、酒談義を交わす実に楽しい会である。酒を酒として飲むか、アルコールとして飲むかというのがこの会の精神であり「日本の食文化が悠久の時を経て造り上げた世界に冠たる日本酒をないがしろにして他国の酒を有り難がっているのは誰が日本酒を護るのか」とまあ大げさな想いで酒を楽しんでいるのである。

人生仕事は大事であるが、趣味はもっと大事だと思っている今日この頃である。

### 会報投稿へのお願い

次の会報は9月に発行の予定です。事務局では会報の内容充実を図っていきますが、それには会員からの投稿による情報提供が欠かせません。ご協力よろしくお願ひします。

## ～ 会員の入退状況 ～

### 新規入会者

#### 〔正会員〕

落合 孝之 (おちあい たかし)	機械	機械 H6 年卒	太平電業(株)
原田 浩二 (はらだ こうじ)	建設	土木 50 年卒	(株)銭高組
今井 誠 (いまい まこと)	機械	精密機械 H10 年卒	松永特許事務所
折目 哲哉 (おりめ てつや)	化学	工業化学 41 年卒	オリエント総業(有)
和泉 彰彦 (いずみ あきひこ)	建設	土木 H9 年卒	徳倉建設(株)
篠崎 哲也 (しのさき てつや)	建設	土木 H7 年卒	小田急建設(株)

### 退会者

#### 〔正会員〕

菊田 初夫	建設
小林 久男	機械
林 正蔵	金属
宮坂 毅	機械

## 『会員状況』

### [正会員]

#### 住所（連絡先）

25	20	16	8	10	10	2	2	2	2	1	2	1	1	1	1	1	1	1	107名
東京 23区	千葉	神奈 川	北海 道	埼玉	東京 都下	宮城	静岡	大阪	佐賀	秋田	福島	栃木	茨城	山梨	長野	兵庫	山口	福岡	

#### 卒業学科

62	15	10	5	5	3	3	1	2	1	107名
土木	電気	機械	建築	工業化学	金属	電子	工業経営	精密機械	工業 デザイン	

#### 登録部門

60	8	1	11	1	11	4	3	2	1	3	1	1	107名
建設	建設 総合	建設・環 境、総合	電気 電子	電気電 子、総合	機械	経営	金属	上下 水道	上下水 道、総合	化学	衛生、 総合	航空 宇宙	

### [賛助会員]

2	1	1	4社
千葉	東京23区	埼玉	

## 『ホームページ』開設のお知らせ

千葉工大技術士会では、ホームページの開設を予定しています。  
ホームページは、千葉工業大学のホームページ内に掲載します。

## 事務局だより

### 千葉工業大学技術士会 個人情報保護ポリシー

千葉工業大学技術士会（以降、本会という）は、業務上使用する会員原簿などの個人情報「個人情報の保護に関する法律」に基づき厳正に管理維持します。

個人情報の利用目的は、本会の活動に限定するとともに、管理に当っては漏えい等の防止のための安全管理措置ならびに本人からの求めによる個人情報の開示・訂正・利用停止を行うものとしします。

個人情報を本会の活動以外の利用目的で使用する場合は、本人の承諾を得た上で会長の承認を受けることにします。

本会の役員、会員は個人情報保護の重要性を認識し、個人情報保護のための取り組みを継続的に実施し、改善を図ります。

### ～ 事務局からのお知らせ ～

#### 人材バンク登録のお知らせとお願い

人材バンクへの登録内容は、技術士会がこれから活動を本格化していく上で、会員の皆様にお手伝いをしていただける以下内容に絞り登録することを考えています。

- 技術士一次試験、二次試験の学生、院生、卒業生に対する受験指導支援への参加意思と参加可能時間
- 大学の産官学連携の取組みに対する支援参加意思と参加可能時間
- 会員相互、あるいは技術士会として技術情報提供サービスを行うにあたり、参加意思と参加可能時間 など

#### 会費納入のお願い

私たちの技術士会の会員数は現在100名余りと小所帯です。まだまだ潜在して活躍されている卒業生はいるものと思います。会員の皆様のネットワークによる口コミを主力にした会員増強作戦を従来どおり展開していきますが、当面の活動には皆様方の会費に頼るしか手立てがありません。何卒、母校のため、技術士会のため、活動に支障がきたさないよう会費納入についてご理解をお願いします。

#### 千葉工業大学技術士会 会員募集

会員の勧誘に個人情報保護の障壁もあり四苦八苦しています。今まで大学の『NEWS C I T』や同窓会の『校友タイムズ』を通じ技術士制度解説シリーズを掲載し技術士会の活動を広報しておりますが、新入会員は頭打ちの状況です。唯一、会員の広いネットワークに頼るしか手立てがありません。お知り合いに技術士、技術士補の方がおりましたら、事務局までご一報ください。ご協力よろしく申し上げます。

#### 賛助会員加入へのご協力をお願い

賛助会員の会費は一口1万円です。会員の企業、団体または個人で趣旨に賛同いただけるようでしたら、賛助会員の加入についてのご協力をお願いします。

## (有) 新生エンジニアリング

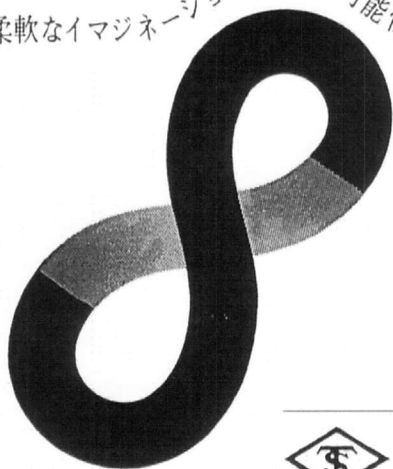
上下水道・一般土木設計

〒276-0045 千葉県八千代市大和田124-7

TEL 047-86-5250

代表取締役 相馬 寿昭

柔軟なイマジネーション、無限の可能性を秘めた伝統ある若い会社!



電力・通信分野のパイオニアとして90年

当社は明治42年の創業以来、豊かな経験と実績、そしてたゆまざる研鑽に努め、業界での地位を確固たるものにしてまいりました。

今後も伝統と若い力を結集し、技術開発に情熱を注ぎユーザーニーズに対応し、社会に貢献してまいります。

営業品目

- 送配電、通信用架線金物 ● 建築用金具 ● 電線共同溝用蓋枠
- 省力化用搬送装置設計、製作、施工 ● 溶融亜鉛めっき加工
- ISO 9001 LIAOA-043 認証



佐藤鉄工株式会社

代表取締役 佐藤 邦夫  
取締役副社長 佐藤 昭

本社/〒100-0007 東京都中央区日本橋浜町3-36-2  
松戸工場/〒270-2231 千葉県松戸市穂台350

TEL 03-3662-0310 FAX 03-3662-0319  
TEL 047-368-0511 FAX 047-362-6735

## オリエント総業有限会社

〒357-0043 飯能市前ヶ貫252-42

TEL 042-973-0823

代表取締役 折目 哲哉



### 未来の都市は、地球に優しい。

これからも、いつまでも、カタチを伝えていきます。  
技術の進化とは自然への帰化。私たちは、最先端の技術力を活かし、人々と地球を優しく結びつけるものと考えます。私たちが提案する都市は今まで以上に人間らしく、そしてあたたかい。  
三井住友建設は未来を見つめています。



三井住友建設

<http://www.smcon.co.jp/>



CSRレポート  
はこちら



## 芝園キャンパス 12号館

千葉工業大学技術士会 会報第4号 平成21年1月10日発行

千葉工業大学技術士会 広報委員会

〒275 - 0016 千葉県習志野市津田沼2 - 17 - 1

千葉工業大学同窓会気付

電話 : 047 - 478 - 0249

FAX : 047 - 478 - 0579

e-mail : [citpe@it - chiba. ac. jp](mailto:citpe@it-chiba.ac.jp)

メールアドレスをお持ちの方、アドレスの変更があった方は上記アドレスまでお知らせ願います